

顔認証をウォークスルーで！

顔パス入場サービスの実証実験をスタート

～Jリーグとぴあによる次世代チケットサービスへの取り組み～

ぴあ株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:矢内廣、以下ぴあ)は、公益社団法人 日本プロサッカーリーグ(所在地:東京都文京区、チェアマン:村井満、以下Jリーグ)と共同で、2016年10月15日(土)に行われる「Jリーグ YBC ルヴァンカップ決勝戦(会場:埼玉スタジアム 2002)」において、顔認証によるウォークスルー入場(顔パス入場サービス)の実証実験を行います。

今回行う実証実験は、チケット情報と連動した専用ゲートによる顔認証入場システムの実用化に向けたもので、世界最高レベルの生体認証技術を活用し、ウォークスルー方式で行います。事前に登録された来場者の顔画像と、ゲートに設置されたネットワークカメラで撮影された画像を瞬時に照合し、チケットや会員証などを提示することなく、歩きながら入場できる仕組みで、セキュリティを強化しつつも、来場者にとってストレスの少ない次世代のゲーティングを実現したものです。

これまでの顔認証の技術は、まず来場者が事前に入手したカード等による認証を行い、次にカメラの前で立ち止まり、顔写真による認証を行うものが一般的です。今回の実験は、来場者がカメラの前で立ち止まることなく顔認証を行い、顔写真、席番入りのカードを発券するまでの一連の流れを、ウォークスルーで完了できるという、大規模興行では初の取り組みとなります。

今後、日本で開催される国際的な大規模イベントが増えること、これに伴いセキュリティの強化が求められることを見据え、「Jリーグオフィシャルチケットングパートナー」を担うぴあは、これからも各種サービスやアイデアを駆使し、Jリーグ、サッカー業界をはじめ、ライブ・エンタテインメント業界全体のさらなる発展に注力してまいります。

【実証実験・概要】

実施日:2016年10月15日(土) Jリーグ YBC ルヴァンカップ決勝戦

時間:10:00 ~14:00(予定)

場所:埼玉スタジアム 2002 〒336-8505 埼玉県さいたま市緑区中野田 500

顔パス入場サービス(顔認証ウォークスルー入場)専用ゲート

(南門の入場ゲートから、右方面付近に専用ゲートを設置)

対象:Jリーグ、ぴあ、システム関連会社の従業員、及び関係者

【ぴあとJリーグとの関わり】

ぴあは、1993年の開幕当初より、Jリーグの発展に向け、チケット販売の側面より各種サポートを行ってまいりました。両社は、Jリーグの更なる活性化、及びファン・サポーターのより一層の拡大を目指し、2012年2月に「Jリーグオフィシャルチケットングパートナー」契約を締結。同年3月からは、ぴあのチケット販売システムをASP提供し、Jリーグ全チームの試合やJリーグ主催試合のチケットを、電子チケット(QRチケット)などでご購入いただける「Jリーグチケット」を運営しています。

また、2013年からJリーグが推進するワンタッチパス(*)のシステム開発・運営を担い、入場ゲート認証及び来場記録システムをJリーグに提供しており、サッカー界のライト層からコア層まで幅広いファン・サポーターに対し、利便性の高いサービスを展開しています。

(*)ワンタッチパスについて

…シーズンシート購入者やファンクラブ会員などが所有する非接触 IC カードや二次元バーコードカード、QR チケットなどを、スタジアムのゲートでリーダーにタッチすると、入場や自動認証・来場が記録されるサービス。Jリーグの顧客管理の一端も担う。

【本入場システムについて】

今回の顔認証によるウォークスルー入場のシステム「顔パス入場サービス」は、キヤノン株式会社／キヤノンマーケティングジャパン株式会社のネットワークカメラとカードプリンター、及び日本電気株式会社(NEC)の「ウォークスルー顔認証システム」の提供を受けて行われます。

＜本件に関するお問い合わせ＞

ぴあ株式会社 広報室／大木、栗田

〒150-0011 東京都渋谷区東 1-2-20 渋谷ファーストタワー

TEL:03-5774-5294 FAX:03-5774-5394 E-mail:koho@pia.co.jp